

## 届 出 書

届出当日の日付

令和〇年〇〇月〇〇日

土木建築事務所長

該当を〇で囲み、不要を消すこと。

〇〇

市長

殿

カタカナで振り仮名をつける。  
外国人の場合は、氏名をカタカナで記入する。

発注者又は自主施工者の氏名 (法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名)

ヤマグチ タロウ  
山口 太郎

個人の場合は本人の住所。  
法人の場合は主たる営業所所在地。  
契約の権限が支社長等に委任されている場合は委任者名でも良い。

(郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇) 電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

住所 山口県〇〇市〇〇-〇〇

(転居予定先)

(郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇) 電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

住所 山口県〇〇市〇〇-〇〇

転居予定の場合は、連絡が取れる住所等を記載する。

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。  
記

### 1. 工事の概要

① 工事の名称 〇〇住宅解体工事

町名、大字・字名、丁目、番地、筆に至るまで記載すること。(複数の番地・筆におよぶ場合は代表で可。)

② 工事の場所 山口県〇〇市〇〇-〇〇

③ 工事の種類及び規模

- 建築物に係る解体工事 用途 専用住宅、階数 2、工事対象床面積の合計 100 m<sup>2</sup>
- 建築物に係る新築又は増築の工事 用途 \_\_\_\_\_、階数 \_\_\_\_\_、工事対象床面積の合計 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>
- 建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの  
用途 \_\_\_\_\_、階数 \_\_\_\_\_、請負代金 \_\_\_\_\_ 万円
- 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 \_\_\_\_\_ 万円

該当の〇に✓をすること。

④ 請負・自主施工の別:  請負  自主施工

該当の〇に✓をすること。

カタカナで振り仮名をつける。

### 2. 元請業者 (請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

① 氏名 (法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名)

マルマルカイトイ カイトイ ジロウ  
(株)〇〇解体 解体 次郎

(郵便番号 〇〇-〇〇〇) 電話番号 〇〇〇-〇〇-〇〇〇 (現場事務所) (郵便番号 〇〇-〇〇〇) 電話番号 〇〇〇-〇〇〇

② 住所 山口県〇〇市〇〇-〇〇 (現場事務所) 山口県〇〇市〇〇〇

③ 許可番号 (登録番号)

- 建設業の場合  
建設業許可 \_\_\_\_\_  大臣  知事 ( - )

主任技術者 (監理技術者) 氏名 \_\_\_\_\_

解体工事業の場合

解体工事業登録 山口県 知事 〇〇〇〇 号

技術管理者氏名 解体 三郎

現場事務所を設置する場合は、現場事務所の住所、郵便番号、電話番号を記入すること。

建設業又は解体工事業の該当する方の〇に✓をすること。  
建設業の場合は、業種 (土木工事業、建築工事業、解体工事業の別)、大臣又は知事の許可の別、建設業許可番号、主任技術者 (監理技術者等) 氏名を記入すること。  
建設リサイクル法に基づく解体工事業の場合は、登録した解体工事の登録番号、技術管理者の氏名を記入すること。

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日 (請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

令和〇年〇〇月〇〇日

元請業者から分別解体等の計画の内容 (法第10条第1項に掲げる事項等) について、説明を受けた日を記入すること。

### 4. 分別解体等の計画等

- 建築物に係る解体工事については別表1
  - 建築物に係る新築工事等については別表2
  - 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3
- により記載すること。

### 5. 工程の概要

別紙のとおり

(工事着手予定日) 令和 年 月 日

(工事完了予定日) 令和 年 月 日

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

- 1  欄には、該当箇所を「レ」を付すこと。
- 2 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

\*受付番号 \_\_\_\_\_